

## 松浦市公営住宅及び定住促進住宅の入居者を募集します

問 都市計画課住宅係 ☎内線234、217  
 福島支所地域振興課 ☎内線602-44  
 鷹島支所地域振興課 ☎内線603-23

### 【募集住宅一覧】

種別	町名	住宅名	空き部屋（棟号）	種別	町名	住宅名	空き部屋（棟号）
公営住宅	御厨町	御厨団地	1-1 棟 401号	定住促進住宅	御厨町	御厨上坊団地	2 棟 405号
	志佐町	高野団地	2B 棟 501号		志佐町	高野松山団地	1 棟 405号
	調川町	前浜団地	I 棟 1号		調川町	調川宮ノ前団地	1 棟 108号、403号、 502号
	今福町	今福団地	1 棟 302号				2 棟 407号
	福島町	播磨団地	101号		今福町	今福梶の葉団地	B-1号
		福崎団地	C 棟 105号				D-6号、7号、8号
	鷹島町	石川団地	201号、202号、303号				
中通団地		B 棟 201号					

### 【受付期間・受付時間】

受付期間：9月14日（金）まで

受付時間：午前8時30分～午後5時15分（土・日、祝日を除く）

※入居時期は10月末頃の予定です。

※家賃、入居者資格及び申込方法等の詳細はお問い合わせください。

## ひとり親家庭等医療費助成の申請および更新について

問 子育て・こども課子育て支援係 ☎内線148、146

ひとり親家庭等医療費助成制度の対象者は下記のとおりです。

毎年8月に更新申請を受け付け、審査後に資格の延長を行っていますが、まだ手続きがお済みでない人は、早めに更新申請書を提出してください。なお、ひとり親家庭等医療費助成の更新を希望されない場合は、お子さんのみ**子ども医療費助成への移行手続きが可能**ですので、ご相談ください。

また、年度途中に新たに対象となられた場合は、随時手続きのご案内をしておりますので、子育て・こども課までお問い合わせください。

### ひとり親家庭等医療の概要

対象者		助成内容	
母または父	母子・父子家庭の母または父で、現に20歳未満の子どもを監護している人	入院 通院	医療機関での保険診療の自己負担額のうち、市が定める負担上限額を超える金額を助成 <b>【1 医療機関・1 月毎の負担上限額】</b> 診療日数 1日 800円 “ 2日以上 1,600円 （院外処方に伴う調剤薬局分は全額助成対象）
子	母子・父子家庭の母または父に監護されている子または父母のない子で、18歳未満（高校在学中の場合は20歳未満）の子		
寡婦等	60歳以上70歳未満の配偶者のいない女性で、かつて子どもを扶養していた人または未婚の女性（ただし、本人の前年度の所得税が非課税で、扶養義務者と生計同一でない人に限る）	入院のみ	医療機関での保険診療の自己負担額のうち、市が定める負担上限額を超える金額を助成 <b>【1 医療機関・1 月毎の負担上限額】</b> 入院日数 1日あたり 1,200円

女性のための「おしごと相談」 in 松浦

問 長崎県総合就業支援センター内  
「ワンマンズジョブほつとステーション」  
☎ 095-842-5424

働きたいけど、子どもが小さい。仕事を辞めてからずいぶん経つ。そんな悩みを持つあなたを、女性キャリアアカウンセララーがサポートします。お子様連れで、お気軽にお越しください。

【日時】 9月6日（木）  
午前10時～正午  
午後1時～4時

【場所】 生涯学習センター  
（きらきら21）

※キッズスペースあり

【主催】 長崎県（松浦市後援）  
【予約】 問合せ先まで

あなたの「せき」、結核ではありませんか？  
～ 9月24日から30日は結核予防週間です～

問 県北保健所地域保健課健康対策班 ☎0950-57-3933

1 結核の初期症状は、風邪によく似ています

- ①咳やたんが2週間以上続く
- ② 37度程度の微熱が続く
- ③体がだるい

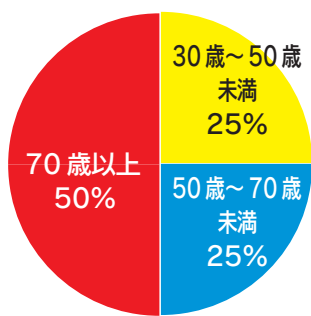
また、体重が減る、食欲がない、寝汗をかく、などの症状もあります。

2 結核は「過去の病気」ではありません

近年の医療の進歩などにより、患者数は減少していますが、全国では年間約2万人弱、県北保健所管内でも毎年約10人前後の新しい患者が報告されています。

年齢別では、高齢者の発病が多く、半数以上を占めます。

平成29年県北保健所管内  
年齢別新規登録者の割合



長崎県は  
全国ワースト7位！

全国および長崎県の状況（平成28年）

	新規登録者数（人）	り患率
長崎県	218	15.9
全国	17,625	13.9

※り患率：新規登録者数を人口10万人対率で表したものの

3 結核とは

結核菌によって、主に肺に炎症を起こす病気です。結核が進行した患者の咳などのしぶきに含まれる結核菌が空気中に飛び散り、それを吸い込むことにより「感染」します。

結核に感染しても、通常は免疫機能が働いて結核菌の増殖が抑えられ、全ての人が「発病」するとは限りません。栄養状態が悪かったり、加齢とともに体力が衰えてきたりすると、免疫力が結核菌に負けて「発病」します。現在、特に高齢者の発病が増えています。

4 結核の予防と早期発見のポイント

結核は、正しい服薬で治る病気です。自分自身の健康を守り、家族や友人などへの感染を防ぐためにも、早期発見・早期治療につとめましょう。

- ①咳やたんなど風邪のような症状が2週間以上続いたら、医療機関を受診しましょう。
- ②免疫力が低下しないよう、規則正しい食生活を心がけましょう。
- ③年に1回は定期的に胸部エックス線検査を受けましょう。精密検査が必要な場合は、必ず受診しましょう。
- ④乳幼児の結核予防には、BCGワクチンの接種が有効です。